

	2013年11月	2013年12月	2014年1月	最近の経済動向
世界	-22日・WTO/ITA 拡大交渉決裂 -トバイ原油 18日 106.6ドル, 28日 109.0ドル -10月:半導体世界売上 7.2%増	-7日・WTO パリ閣僚会合①貿易円滑化②農業補助金③途上国支援で大筋合意 -トバイ原油 4日 110.4ドル, 7日 103.65ドル -11月:世界半導体販売 6.8%増	-13年:新車販売 3%増、PC10%減 -14年:GDP(世銀):世界 3.2%、日 1.4%、米 2.8%、ユーロ 1.1%、中国 7.7% -トバイ原油 8日 104.3ドル -10-12月:半導体世界販売 5.6%減	・欧州経済は長期低迷に底打ち傾向。米経済は消費堅調で拡大基調。中国経済は減速も7%台成長維持。フィリピン、ベトナム、インドネシア、マレーシア、インド、シンガポールは7~3%成長。タイはマイナス。日本経済は回復基調。
日本	-景気:10月:消費者態度指数 41.2、4.2ポイント低下 -株価:8日 14,086、28日 15,727、29日 15,661 -雇用:10月:失業率 4.0%前月比横ばい -所得:10月:現金給与 0.1%増 -消費:10月:消費支出 0.9%増、小売販売額 2.3%増、新車販売 17.3%増、住宅着工 7.1%増 -受注:10月:機械 24.6%増、工作機 8.4%増、国内 40%増 -生産:10月:鉱工業 5.4%増、在庫 3.8%減 -貿易:29日 1ドル 102円、29日 1ユーロ 139.09円、10月:輸出 18.6%増、輸入 26.1%増、赤字 10月最大 -収益:14年3月期:営業益:上場企業 28%増、日立 18%増、5千億円、東芝 50%増 2,900億円、三菱電 45%増、ソニー 26%減、富士通 59%増、村田製 2倍、日本電産 6.9倍、純益:上場企業 64%増、トヨタ 67%増 2.2兆円、スズキ 37%増、三菱自 2.6倍 1千億円、ダイキン 84%増 -投資:7-9月:設備 1.5%増、10月:機械民需 17.8%増、前月比 0.6%増	-GDP:2014年度予測 1.4%、名目 3.3%、500兆円 -政策:産業競争力強化法成立、経済対策 18.6兆円閣議決定、平成 26年度一般会計 3.5%増 95.9兆円 -景気:12月:大企業製造業景況感+16 -株価:3日 15,749、16日 15,152、30日 16,291 -雇用:11月:失業率 4.0%前月比横ばい 4ヶ月連続 -消費:11月:消費支出 0.2%増、小売販売 4%増、新車販売 16.1%増、住宅着工 14.1%増、13年:新車販売 0.1%増 -受注:11月:機械前月比 9.3%増、産業機械 13.5%減、工作機械 15.4%増、国内 39.3%増 -生産:11月:鉱工業 5%増、在庫 5.2%減、前月比 0.1%増、四輪車 10.2%増、建設機械出荷 22.8%増、 -貿易:26日 1ドル 104.7円、26日 1ユーロ 143.3円、11月:輸出 18.4%増、輸入 21.1%増、赤字 1.3兆円 11月最大 -投資:11月:機械受注民需前月比 9.3%増、13年度:設備 13.1%増、海外投資 22.9%増	-株価:8日 16,121、14日 15,422、17日 15,737 -消費:12月:新車販売 25.0%増、13年:新車販売 0.1%増 -受注:12月:産業機械 10.3%減 -貿易:8日 1ドル 105.0円、8日 1ユーロ 143.0円 -収益:12月期:営業益:キヤン横這い 3,200億円、4-12月:純益:コニカミノルタ 40%増、営業益:マツダ 6倍 1,200億円	(前々月)・GDP7-9月は 1.9%と 4期連続+。失業率 4.0%でやや改善。個人所得やや回復、住宅投資・車販売好調、個人消費は回復傾向。輸出は円高是正等で二桁増。受注、生産、投資回復傾向。経常益 4-9月期上場企業 42%増、自動車、機械・プラント好調、電機回復。株価回復傾向。 回復持続、雇用拡大、財政赤字の縮小が課題。貿易収支赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP7-9月は 1.9%と 4期連続+。失業率 4.0%で横這。個人所得やや回復、住宅投資・車販売好調、個人消費は回復傾向。輸出は円高是正等で二桁増。受注、生産、投資回復傾向。経常益 4-9月期上場企業 42%増、自動車、機械・プラント好調、電機回復。株価回復傾向。 回復持続、雇用拡大、財政赤字の縮小が課題。貿易収支赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海 5日 2,157、13日 2,097、20日 2,220 -中国:16日一人っ子政策転換 10月:小売 13.3%増、車販売 20.3%増、輸出 5.6%増、輸入 7.6%増、対中投資 1.2%、工業生産 10.3%増、製造業景況感 51.4、0.3ポイント改善 -韓国:14日 政策金利 2.5%に据置、7-9月:GDP 4.1%増、投資増、消費堅調、10月:輸出 7.2%増、輸入 5.2%増、 -台湾:10月:輸出 1.5%減、液晶パネル減、海外受注高 3.2%増、7-9月:GDP 1.6%増、 -東南アジア 6カ国:10月:新車販売 15%減、 -フィリピン:10月新車販売 12%増 -ベトナム:10月:新車販売 29%増 -インドネシア:12日 0.25%引上げ 7.5%へ、10月:車販売 5%増 -タイ:28日政策金利 0.25%引下げ 2.25%へ、10月:自動車販売 38%減・生産 27%減、7-9月:輸出▲1.8 -マレーシア:10月:新車販売 1%減、 -シンガポール:7-9月:GDP:前期比 1.0%減、10月:新車販売 28%減 -インド:10月:新車販売 5.8%減、卸売物価 7%増、鉱工業生産 1.8%減	-株価:上海 2日 2,183、3日 2,250、27日 2,090 -中国:11月:小売売上 13.7%増、新車販売 14%増、輸出 12.7%増、輸入 5.3%増、対中投資 2.4%増、鉱工業生産 10.0%増、製造業景況感 51.4 横這 -韓国:12日政策金利据置(2.5%)、11月:輸出 0.2%増、輸入 0.6%減 -台湾:11月:輸出前年同月比横ばい、鉱工業生産 0.1%減、10-12月:最終損:エイサー 263億円、HTC 53億円 -東南アジア 6カ国:11月:新車販売 14%減 -フィリピン:12日政策金利据置 3.5%、11月新車販売 9%増 -ベトナム:11月:新車販売 6%増 -インドネシア:11月:消費者物価 8.37%増、新車販売 8%増 -タイ:9日下院解散、11月:自動車生産 29%減、新車販売 37%減 -マレーシア:11月:新車販売 2%減 -インド:18日政策金利 7.75%に据置、11月:新車販売 14%減、卸売物価 7.5%	-政策:ASEAN 最低賃上げ:ベトナム 1月 15%増、マレーシア中小企業、カンボジア 18年 -株価:上海 8日 2,051、17日 2,012 -中国:12月:車販売 17.9%増、輸出 4.3%増、入 8.3%増、鉱工業生産 9.8%増、製造業景況感 51%、0.4ポイント減、GDP:10-12月 7.7、13年 7.7%、固定資産 19.6%小売 13.1 -韓国:12月:輸出 7.1%増、輸入 3.0%増、10-12月:サムスン営業利益 6%減、8,100億円、13年:サムスン営業利益 26.6%増 -台湾:12月:輸出 1.9%減、輸入 10.1%増、12月期:純益 TSMC 13%増 6,580億円 -フィリピン:11月:新車販売 9%増 -ベトナム:10-12月:GDP 6%増、輸出増、13年:輸出 69.2%増衣料品、スマホ -インドネシア:9日政策金利据置 7.5%、11月:新車販売 8%増 -タイ:12月:車生産 28%減、13年 0.1%増 -シンガポール:13年:GDP 3.7%増 -インド:12月:新車販売 13%減、卸売物価 6.16%増、13年:消費者物価 8.4%増	(前々月)・中国は 7-9月 GDP 7.8%とやや上昇、投資・消費高水準維持、輸出回復傾向、製造業景況感、株価低水準上下、企業業績回復。韓国、輸出回復傾向、消費・投資で成長維持、企業業績概ね好調。台湾、輸出はやや低迷、生産は緩い回復、企業業績明暗。GDP7-9月期、フィリピン 7%台、インドネシア、ベトナム、マレーシア、5%台成長。タイ、シンガポールはマイナス成長。インドは物価上昇傾向、車販売、生産低迷で4%台成長 (前・今月)・中国は 10-12月 GDP 7.7%とほぼ横這、投資・消費高水準維持、輸出回復、製造業景況感、株価低水準上下、企業業績回復。韓国、輸出回復傾向、消費・投資で成長維持、企業業績概ね好調。台湾、輸出はやや低迷、生産はほぼ横這、企業業績明暗。直近のGDP、フィリピン 7%台、ベトナム 6%台、インドネシア、マレーシア 5%台成長。タイ、シンガポールはマイナス成長。インドは物価上昇傾向、車販売、生産低迷で4%台成長

北米	<p>-GDP:7-9月:前期比年率4.1%増に修正、個人消費2%増</p> <p>-財政・金融:1日時期FRB議長イエレン氏「米経済回復への道のりは長い」</p> <p>-株価:7日15,593、27日16,097、29日16,086</p> <p>-雇用:10月:失業率7.3%、0.1ポ上昇、政府機関一時閉鎖</p> <p>-消費:10月:小売売上高前月比0.4%増、個人消費支出前月比0.2%増、5ヶ月連続+、新車販売10.6%増、新築住宅販売21.6%増、前月比25.4%増、住宅価格13.6%増</p> <p>-生産:10月:鉱工業前月比0.1%減</p> <p>-貿易:10月:輸出6.0%増、輸入3.2%増、赤字602.2億ドル</p> <p>-収益:8-10月:最終益:HP1,430億円</p> <p>-投資:10月:設備稼働率78.1%0.2ポ減</p>	<p>-景気:11月:製造業景況感57.3、0.9ポ上昇</p> <p>-財政・金融:18日金融量的緩和縮小1月から(証券購入1月850→750億ドル)ゼロ金利継続、14年度予算上院可決</p> <p>-株価:12日15,739、26日16,479、</p> <p>-雇用:11月:失業率7%、0.3ポ低下、20.3万人増、政府機関再開</p> <p>-所得:11月:1人当平均賃金2%増</p> <p>-消費:11月:小売売上高3.9%増、前月比0.4%増、個人消費3.5%増、前月比0.5%増、新車販売8.9%増、住宅着工前月比22.7%増、新築住宅販売16.6%増、前月比2.1%減、中古住宅販売前月比3.2%減</p> <p>-受注:11月:耐久消費財5.3%増、前月比3.5%増</p> <p>-生産:11月:鉱工業前月比1.1%増</p> <p>-貿易:11月:輸出5.7%増、輸入1.8%減</p> <p>-収益:9-11月:最終益:マイクロン374億円黒字、オラクル1%減25億ドル</p> <p>-投資:11月:設備稼働率79.0%0.8ポ増、13年:M&A8%増、1兆ドル</p>	<p>-景気:15日区連銀、大部分の地区、業種で拡大</p> <p>-財政・金融:</p> <p>-株価:7日16,530、13日16,257、17日16,458</p> <p>-雇用:12月:失業率6.7%、0.3ポ低下、インテル社員5%削減</p> <p>-消費:12月:小売売上高4.1%増、前月比0.2%増、新車販売0.3%増営業日少、住宅着工1.6%増前月比9.8%減、13年:新車販売7.6%増</p> <p>-生産:12月:鉱工業前月比0.3%増5ヶ月+</p> <p>-収益:10-12月:純利益:GE5%増、4,300億円、インテル6%増2,740億円</p>	<p>(前々月)・GDPは7-9月3.6%増上方修正、12ヶ月連続でプラス。失業率7%へ。住宅二桁増、車好調もやや鈍化、個人消費は堅調。輸出は上下、生産回復傾向、投資は増加傾向。企業収益7-9月4%増とやや回復、企業により斑模様。株価は上昇傾向、最高値更新。</p> <p>成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和縮小の影響が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは7-9月4.1%増上方修正、4期連続でプラス。失業率6.7%へ。住宅やや減速、車好調もやや鈍化、個人消費は堅調。輸出は増加傾向、生産回復傾向、投資も増加傾向。企業収益7-9月4%増とやや回復、企業により斑模様。株価は上昇傾向、最高値更新。</p> <p>成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和縮小の影響が懸念材料。</p>
欧州	<p>-GDP:7-9月(前期比):ユーロ0.1%増、独0.3%増、仏0.1%減、英0.8%増、伊0.1%減、蘭0.1%増、スペイン0.1%増、ポーラ0.6%増</p> <p>-財政・金融政策:7日ECB政策金利0.25%引下げ(年0.25%)、英国政策金利据置(0.5%)、</p> <p>-株価:英FTSE4日6,763、13日6,630、29日6,650</p> <p>-雇用:10月:失業率ユーロ12.1%、独5.2%、仏10.8%、スペイン26.7%、オランダ7.0%、ポーラ10.2%</p> <p>-消費:10月:小売売上高:ユーロ0.3%減、独0.1%減、仏0.7%増、英1.7%増、スペイン0.3%減、ポーラ5.0%増、新車販売:欧州4.3%増、独2.3%増、仏2.6%増、英4.0%増、伊5.6%減、蘭37.4%増、スペイン34.4%増、ポーラ19.3%増</p> <p>-貿易:10月:ユーロ輸出1%増、輸入3%減、</p> <p>-生産:10月:鉱工業:ユーロ0.5%増、独1.2%増、仏0%増、英3.0%増、伊0.4%減、蘭0.6%減、スペイン1.4%減</p>	<p>-GDP:14年:1.1%増</p> <p>-財政・金融政策:5日英政策金利据置(0.5%)、ECB政策金利0.25%据置き</p> <p>-株価:英FTSE2日6,595、13日6,439、28日6,751</p> <p>-雇用:11月:失業率ユーロ12.1%、独5.2%、仏10.8%、スペイン26.7%、オランダ6.9%、ポーラ10.2%</p> <p>-消費:11月:小売売上高:ユーロ1.6%増、独1.6%増、仏2.4%増、英2.6%増、スペイン2.1%増、ポーラ7.2%増、新車販売:欧州1.0%増3ヶ月+、独2.0%減、仏4.0%減、英7.0%増、伊4.5%減、蘭34.3%増、スペイン15.1%増、ポーラ4.1%増、</p> <p>-貿易:11月:ユーロ輸出2%減、輸入5%減、</p> <p>-生産:11月:鉱工業:ユーロ3.0%増、独4.0%増、仏1.6%増、英2.3%増、伊1.4%増、蘭1.2%増、スペイン2.7%増</p> <p>-投資:VW11兆円(14~18兆円)</p>	<p>-財政・金融政策:9日:ユーロ政策金利据置0.25%</p> <p>-株価:英FTSE9日6,691、17日6,829</p> <p>-消費:12月:新車販売:欧州12.7%増、独5.4%増、9.4%増、英23.8%増、伊1.4%増、蘭115%増、スペイン18.2%増</p>	<p>(前々月)・ユーロGDP7-9月前期比0.1%の微増。失業率は過去最悪水準続く、自動車販売は回復傾向、消費は英独仏を中心に底打ちの兆し、輸出もプラスへ、生産も回復の兆し。投資は停滞。企業業績7-9月は自動車、電機は回復傾向。株価は低水準上下。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p> <p>(前・今月)・ユーロGDP7-9月前期比0.1%の微増。英、独、蘭、スペイン、ポーラ回復傾向。失業率は過去最悪水準続く、自動車販売は回復傾向、消費は独英仏を中心に底打ちの兆し、輸出は上下、生産は回復傾向。投資は停滞。企業業績7-9月は自動車、電機は回復傾向。株価は低水準も緩やかな回復。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p>
中東ア	<p>-トルコ:7-9月:GDP4.4%増、消費5.1%増、1-9月:貿易赤字751.3億ドル17.3%増</p> <p>-南アフリカ:13年GDP2.1%</p> <p>-ケニア:7-9月GDP4.4%</p>	<p>-東アフリカ:8日最大級ガス田開発</p>		<p>・シリア、エジプト、南スーダンで政情不安定。リビア、アルジェリア安定化傾向。トルコ、サウジアラビア、クウェートUAEは安定成長、電力等インフラ開発、石化プロジェクトに需要。中東・アフリカ情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:28日金利0.5%引上げ10%へ、10月:消費者物価5.8%、7-9月:GDP2.2%増、前月比0.5%減、投資2.2%減</p> <p>-メキシコ:7-9月:GDP1.3%</p>		<p>-ブラジル:15日政策金利0.5%上げ10.5%へ、13年:貿易収支25.6億ドル86.8%減、自動車販売377万台0.9%減</p>	<p>・ブラジル経済は物価上昇による金融引締めでやや下降傾向も2%台成長。メキシコ経済は資金流失、信用収縮で1%台成長。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:7-9月:GDP1.2%、10月:新車販売8.0%減23.4万台8ヶ月連続マイナ、</p>	<p>-ロシア:11月:新車販売4%減23.2万台9ヶ月連続マイナ</p>	<p>-ロシア:12月:新車販売4%増26.4万台10ヶ月ぶり+</p>	<p>・ロシアは輸出の減少、車販売の落込み、消費、投資、生産の低迷で1%台低成長も車販売に反転兆し。持続的回復が課題。</p>